

観光社会資本の事例

テーマ	変わりゆく四季の美しさとふれあえる「みやま公園」	
【施設の状況写真】		
		<p>基本設計をイギリス人庭園技師のピーター・サーマン氏が行い、基本コンセプトである「20世紀における伝統的なイギリス庭園」が楽しめる「深山イギリス庭園」。</p> <p>6ヶ所のガーデンルームを作り、それぞれのテーマに基づいた草花を植栽し、互いにハーモニーを奏でるように設計されている。</p>
<p>公園内には、白鳥のいる赤松池のほか、わんぱく広場、パターゴルフ場、みどりの館みやま、深山イギリス庭園など様々な施設が整備されている。</p>		
【施設の利用写真】		
		<p>地元の新鮮な野菜、魚介類が購入できる人気の直売施設「みどりの館みやま」。</p> <p>店内には、鮮魚、直販、特産品、飲食、情報の各コーナーがあり、多くの買物客で賑わいを見せる。</p>
<p>毎年4月に「深山まつり」が開催され、多くの花見客で賑わう。ボンボリ点灯(期間限定)により夜桜も楽しめる。</p>		
【観光資源としての利用状況】		
<p>国道30号沿いに広がる丘陵地の自然を生かした公園で、広さは200ヘクタール。園内には、約7,000本の桜のほか、ツツジ、アジサイ、スイレン、梅など300種15万本の花木があふれ、老若男女を問わず市民や観光客の心を癒しており、年間約180万人の観光入込客がある。</p>		

テーマ	変わりゆく四季の美しさとふれあえる「みやま公園」
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 みやま公園</p> <p>所在地 岡山県玉野市田井2丁目4490</p> <p>事業名 深山公園整備事業</p> <p>事業主体 玉野市</p> <p>事業期間 昭和45年度～平成12年度</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>当該公園は広さ200ヘクタールの都市公園であり、住民の屋外における休息・鑑賞・遊戯・運動その他レクリエーションの用に供するとともに、都市環境の整備及び改善を図り、もって都市の健全な発展と都市生活の創出を目的として設けられている。</p> <p>また、道の駅としても登録されており、場所が玉野市のほぼ中央部、国道30号沿いであること、300種類を越える花や木など豊かな自然を満喫する「散策ゾーン」、パターゴルフやわんぱく広場などの「プレイゾーン」の他、深山イギリス庭園やみどりの館みやまなどの施設が整備されていることから、瀬戸内のドライブスポットの一つとして市民・観光客ともに集客があり、利用者に快適な休憩時間・サービスを提供している。</p> <p>「散策ゾーン」や「プレイゾーン」の他、平成8年度には、「みどりの館みやま」が完成し、地元で採れた農水産物や特産品の直売を行っており、賑わいを見せている。また深山イギリス庭園の完成により幅広い年齢層に親しまれる公園として定着しており、玉野市内で最も年間入込客数の多い観光施設となっている。</p>	
<p>【位置図】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="183 1256 566 1585"> <p>広域図</p> </div> <div data-bbox="582 1205 1425 1787"> <p>詳細図</p> </div> </div>	
<p>【関連ホームページ】</p> <p>みやま公園 http://www.tamano.or.jp/usr/miyama/</p> <p>みどりの館みやま http://www.tamano.or.jp/usr/midorikn/index.html</p>	